

サポセン mail

No.187. 2019.2.24発行

〈発行元〉 特定非営利活動法人 緑区子どもサポートセンター
千葉県緑区誉田町2-21-684-101 TEL&FAX 043-377-8490
E-MAIL:kids-support-midori@coffee.ocn.ne.jp
URL:http://saposen.konnjiki.jp/

あそび塾の畑 一年間を振り返って

最近の畑の様子は、冬の間、畑の作業はほとんどお休みの状態でしたが、大根と小松菜を収穫し、皆で鍋をやりました。

他には、秋に植えておいた玉ねぎがあり、じゃが芋も地中深く植えてあります。

春になればこぼれ種が目を出し、育ててみたら美味しい野菜が食べられるかもしれません。思い起こせば一年前の冬に畑の手入れを始め、4月に初めて皆で苗を植えました。思っていたようには収穫出来なかったこともありましたが、上手い出来ないかもしれないと思っていたものが収穫できたこともありました。

子どもたちに関しては虫が苦手だったり、土で汚れるのが苦手だったり、暑いのが苦手だったり、それが全部平気だったりと色々な子の様子がありましたが、野菜も子どもも順応して大きくなっていくということが、この畑でも伺えたのでした。

実際育てた野菜を自分で食べるとどんな感じだったのでしょうか？

私たちの畑で採れた野菜は、一般に売られている野菜よりも味が濃いので、食べ慣れていない味かもしれません。

2月に食べた大根は、子どもたちは苦手だろうと思っていましたが、「苦い、辛い」と言いながらも沢山食べていました。皆で食べる鍋はとても美味しかったです。

そして、畑には沢山の生き物がいました。微生物からハクビシンまで。

私たちはどの生き物も排除することなく栽培してきましたが、その流れの中で、土はとても豊かになっていると思います。

なかなか難しい事ではありますが、一つの種類の生き物を大切にすることによって、すべての生き物のバランスが上手くいきます。そしてそれは健康で美味しい野菜が出来ることに繋がり、私たちが大切にしている子どもたちを守ることに繋がっていきます。

地球上のすべてが繋がっていて、どんなことでも他人事ではない。

子どもたちが大人になるまでに、一番大事で見失いがちなこのことが、知らず知らずのうちに心の軸になってくれることを願っています。



(記 長菅 千夏)

ボリューム満点の鍋に 可愛い大根アートが..!

冬の畑は大根・白菜・小松菜が育っていました。平年に比べて暖かい日が多い冬で、市場では大根が大きくなりすぎたと農家の方々が悲鳴を上げていましたが、サポートセンターの畑の大根はどちらかと言うと小ぶりでその分辛味も強い昔ながらの大根の味がしました。これらの食材を使って何を作ろうかなと考えてすぐに思いついたのが鍋でしたが、それだけではつまらないので畑の大根を使って大根おろしアートを作ろうと思いました。

大根おろしアートをネットで調べると、「こんなにいろいろなものができるんだ!」「か〜わい〜!!」と可愛い動物のアートが沢山載っていました。これらの画像を子どもたちに見せながら楽しい作品がたくさんできたらいいなと思っていました。



鍋を作る日はみんなに鍋の食材をひとつ持ってきてねと頼んでいましたが、あまり量は集まらないかななんて考えていました。

ところが、がっつりボリューム満点の肉のパックやシューマイ、里芋、インスタントラーメン・・・などなど沢山の食材が集まりました。話を聞くと「うちの鍋はいつもシューマイをいれるよ!」「最後はいつもインス

tantラーメンをいれるんだよ!」などそれぞれの家庭の鍋の味が再現されて、楽しい時間でした。

おろし金で大根をすりおろすのは、子どもには結構根気のいる作業です。でもどの子も感心するほど集中して時間をかけてすりおろしていました。高学年の子は低学年の子の様子を見守ったり手伝ったりして、低学年子は我慢強く大根に立ち向かっていました。頑張った沢山の大きさの大根おろしが出来上がりました。



子どもたちの大根おろしアートをご紹介します。

左はこうすけ君の『海苔餅』です。写真だとわかりづらいですが、しょうゆ味の大根おろしがお餅みたいです。隣りのお皿の小さい海苔餅はれいちゃんの作品です。



左はつばさ君の亀『タートルくん』です。右はだいち君の『棒くん』です。海苔で目や鼻、髪の毛がついています。つばさ君は一緒のグループに1年生に大根おろしをやらせてあげたり



高学年らしい様子度々が見られました。



あいかちゃん、はなちゃん、さきちゃんの三人は雪だるまを作りました。鍋の中で三人の雪だるま

がだんだん溶けていく姿はさびしいような、本当の雪だるまみたいでした。



左側はかやちゃんの作った『お風呂上がりのおじさん猫』です。さすがかやちゃんユニークな作品ですね！右側の猫ちゃんはみちかちゃんの作品で小さなおにぎりを持っていますね。



ことりちゃん、みさきちゃん、りこちゃんは可愛い猫を作りました。

三人は鶏肉の皮を丁寧にはがし、フライパンでカリカリに炒めた後大根の葉っぱを加えて、おいしい一品を作りました。グループごとの個性が感じられて楽し



い鍋パーティーの時間でした

(記 安藤)

2019年前期あそび塾

今年も楽しい企画がたくさんあります！

4月14日(日)「そば打ち体験に挑戦」

誉田公民館調理室 10:00~13:00

蕎麦打ちをしてお昼はおいしい打ちたてそばを食べよう



5月25日(土)「みんなでどろんこ田植えをしよう！」

古民家前の田んぼ 10:00~12:00

みんなでどろんこになって田植えをしよう！

6月30日(日)「ボッチャやゴールボールを体験しよう！」

土気公民館講堂 (午後を予定)

2020年にはパラリンピックがあります。ボールを使って「ボッチャ」や「ゴールボール」を体験してみましよう。

7月24日(水) 「アート体験ひろば」 きぼーる

プロのパフォーマーといろいろな体験をしてみよう。

8月4日(日) 「お兄さんたちとダブルダッチに挑戦！」



誉田公民館講堂 (午前を予定)

千葉大のお兄さんやお姉さんと一緒にダブルダッチをしながら楽しく交流しましょう。

9月 「すてきなガラス細工づくり」

あすみが丘プラザ工作室予定

色ガラスを切ったり、並べたりして、素敵なペンダントやキーホルダーを作ませんか？見本をまねして作るのではなく、オリジナルの作品を作ります。